

日野キャンパス SD ギャラリーでは、機械システム工学域におけるメカノバイオロジー研究の成果と将来展望に関する展示をしています。

地球上のあらゆる生き物は、力・温度・磁場といった刺激に常にさらされています。生物はどのようにしてこれらの物理的な刺激を感知し、細胞内のシグナルへと変換して、生理的な機能を発揮しているのでしょうか？ この仕組みを解明し、積極的に医療やバイオテクノロジーに展開する学問分野がメカノバイオロジーです。坂元研究室・三好研究室は、機械工学技術を駆使し、将来の医療を支えるためのメカノバイオロジー研究を行っています。

ご興味のある方はぜひご覧ください。

【展示名称】「メカノバイオロジー研究の医療への貢献」

【展示期間】

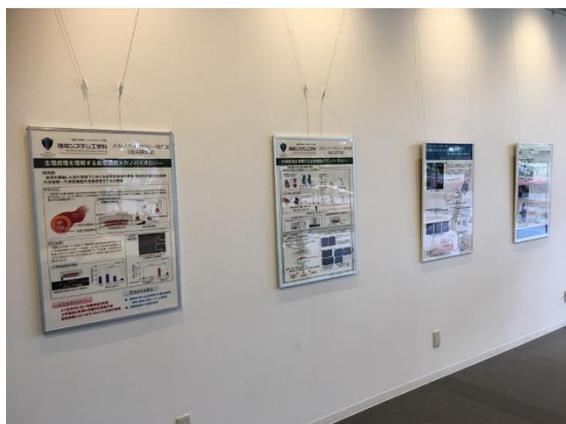
- ・生理病理を理解する血管細胞メカノバイオロジー(坂元研究室):6月4日(火)～6月21日(金)
- ・幹細胞のメカノバイオロジーの再生医療への貢献(三好研究室):6月4日(火)～6月21日(金)

【展示場所】日野キャンパス2号館1階 SD ギャラリー

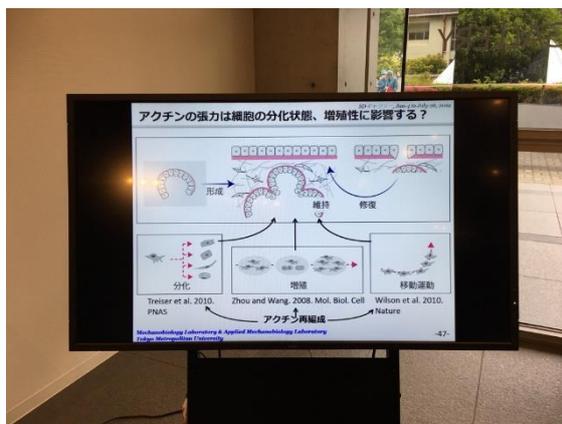
【問合せ先】日野キャンパス管理課庶務係企画担当 (Tel:042-585-8613)

※どなたでもご自由に見学いただけます。(予約不要、見学料無料)

【展示風景】



展示風景 (パネル展示)



スライドによる研究内容紹介

【SD ギャラリー来場方法】



SD ギャラリーは正門からまっすぐ進み



右手に見えるガラス張りのスペースです